

高ちゃんつうしん

* 2018. 4 No.48 *



市議会:087(839)2831 自宅:087(888)3272

eメール:takachan@mxi.netwave.or.jp HP:http://wwwi.netwave.or.jp/~takachan/



公明党は今月から「子育て」「介護」「中小企業」「防災・減災」をテーマにアンケートを行う「100万人訪問・調査」運動をスタートしました。

この運動は、人口減少や少子高齢化の変化を見据え、四つの重要な政策テーマについて、議員が現場の声を直接伺うものです。調査期間は、6月までの3ヶ月間で、地域や知人等を訪問し、お一人お一人の声に耳を傾け、現場のニーズを拾い上げて参ります。もちろん様々なご意見・ご要望もしっかり伺います。頂いた調査結果は、新たな政策づくりに活用して参ります。この運動は、我が党の「大衆とともに」の立党精神を体現したものですが、時間革命をして、しっかり挑戦して参ります。

やっと林小学校の南門からの水路側に、転落防止のフェンスが完成！！

平成27年10月、地域のKさんから小学校南門の通学路西側の水路がとても深く危険なので、転落防止を要望されました。その後、道の形状も変わり、学校側からも対策をとって欲しいとの要望を頂き、地元水利組合責任者や地主さん、そして担当課など関係者が協力し合い、現場立会などを経て、2か年計画で整備が行われ、やっと完成いたしました。学校側からも、とても喜んで頂いています。



長年の清掃ボランティア「N・ニューリバー」に対して、香川県河川協会から表彰されました！！

2007年11月に山崎橋の下の新川河川敷の清掃グループ「N・ニューリバー」を結成し、月に一度第四日曜日の朝、清掃活動を実施。地域に子どもの遊び場がないので、地域の人達に憩いの場を提供できたらと、新川を美しくしようと活動してきました。これまで、この写真には入られていない大勢の方々と一緒に、清掃だけではなくたくさんの思い出も刻み、以前よりも河川敷をきれいにしてきました。今後も地域の方々に喜んで頂けるよう地道に頑張りたいと思います。



● 3月議会報告(質疑) ●



質問

- ①パブリックコメント制度の意義を踏まえ、本市の現状についての見解
- ②他都市の取組及び市民や若者の学習機会と捉えて行う方法など、今後の取組について

パブリックコメント制度とは、意見公募手続きのことで、意見の提出のための期間を定めて広く一般の意見を求めるものです。具体的には、行政が政策、制度等を決定する時、市民等の意見を聞いて、それを考慮しながら最終決定を行う仕組みです。

答弁

(2)若い世代の考え方を広く取り入れる手段として、企業を対象とした市政出前ふれあいトークなどの機会をとらえ、パブリックコメント制度等の情報提供を行ったり、香川大学を始めとする大学等と、具体的な方策等について協議をするなど、多くのご意見を頂けるように努めていきたい。

パブリックコメント制度について

質問

共生社会の構築について

- (1)聴覚障がい者支援について
 - ①言語としての手話への理解と普及促進を図るため、手話言語条例を制定する考え
- (2)公共施設の身障者用駐車場について
 - ①公共施設において身障者用駐車場を整備する際には、屋根を設置し雨に濡れない対応をするなど、ユニバーサルデザインの考え方を庁内に周知する考え
- (3)LGBTの方々の支援について
 - ①事業者、市民向けの冊子などを作成し、LGBTの正しい理解と認識を深める取り組みについての考え
 - ②職員向け研修において、当事者を呼んで行うなど研修会の充実を図る考え
 - ③大阪市の同性パートナーシップ制度創設についての所見

LGBTとは、女性同性愛者(レズビアン)、男性同性愛者(ゲイ)、両性愛者(バイセクシュアル)、性同一性障害(トランスジェンダー)の方々の頭文字を並べた略称です。

答弁

(1)手話言語条例は、手話を言語として認め、自治体の責務や住民、事業者の役割を明らかにするものであることから、手話の社会的認知度を高め、普及を図っていくことが、共生社会の実現に向けた重要な取組の一つになるので、今後、条例の制定について検討していく。

(2)施設の設計段階で事前に障がいのある方から意見を聞く機会を設けるなど、不特定多数の様々な人々の利用に配慮した整備に心がけるため、ユニバーサルデザイン基本指針や推進マニュアルの趣旨を十分理解した上で、各施策に取り組みることができるように、考え方の浸透と庁内情報共有に努めていく。

(3)①提案の事業者・市民向けの冊子の作成は、より実効性のある啓発及び支援事業を推進していく上で、実施を検討していく。

②現在、職員の資質向上を目的として階層別に実施している各種の研修に取り入れるほか、特別研修の実施についても検討していく。

全国的にLGBTの方々に配慮した動きが活発化していると認識をしているけれども、その認証には法的効力がなく、実効性という側面から検証すべき課題もあるので、制度導入の前提に、多様性を認める寛容さの醸成や、共生社会の実現という視点を持って、社会全体でのLGBTについての認知や理解の浸透が必要であると考えます。

本市としては、まずは、LGBTに対する市民の認知と理解の向上を図り、一定の意識の浸透が進んだ段階でパブリックコメント制度の創設も含め、真に必要で実効性のある行政としての支援の在り方について検討したい。

質問

教育問題について

- (1)小学生の就学援助制度について
 - ①新入学児童生徒学用品費等を小学生においても前倒し支給をする考え
 - ②就学時健康診断などの機会を使い、早期に説明や相談できる体制を整えることについて
- (2)いじめ対策について
 - ①いじめ対策の一つとして、アプリ「STOPit」や無料通信アプリ「LINE」などSNSを活用した相談や通報しやすい環境整備に取り組む考え
- (3)SNS被害対策について ①ノーマディア事業の取組状況と今後の取組について

ノーマディア事業とは、インターネットやゲーム等の利用を休止又は制限する、「ノーマディアデー」や「ノーマディアワーク」を設定し、生活習慣の見直しや家族の時間の確保を図るとともに、ネット依存の防止や自己管理能力の育成を通じて、温かい家庭づくりにつなげるように取り組む事業です。

答弁

(1)①経済的な理由で就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行うという就学援助制度の趣旨を鑑み、可能な限り速やかに支給する必要があることから、平成31年度新入学予定者からの実施を検討していく。

②制度の対象となる方が漏れなく受給できるよう、今後は、就学時健康診断等の機会も利用し、早期に保護者へ制度の周知を行うなど、相談体制の充実に努める。

(2)①若年層のコミュニケーション手段の主流がスマートフォンなどを使用したSNSになっている現状や、いじめの被害者だけではなく、周囲の児童生徒も匿名で通報できることなどから、SNSを活用したいじめの通報や相談システムは、一定の効果が期待できるので、国の調査研究や先進市の取組状況を注視しながら、県教育委員会と情報交換をしつつ研究していく。

②来年度全ての市立小・中学校で実施し、更に児童会や生徒会・保健委員会等が児童生徒に呼びかけ、児童生徒が自発的に考えるように取り組んでいく。また学校だけではなく、関係団体と連携を図り、保護者や地域への働き掛けを行い、より効果的な事業の実施など情報モラル教育を推進していく。



市役所西側に、高松市防災合同庁舎「危機管理センター」が完成し、5月末に業務開始です。

この合同庁舎は、常設の災害対策本部機能を始め、消防局、上下水道局機能を集約しており、大規模災害時の拠点施設として利用されます。また1階に整備する「防災情報発信スペース」は愛称が「たかまつ防災プラザ」に決まり、地震の揺れや津波による浸水を疑似体験できるコーナーのほか、パネル、防災グッズの展示コーナーなどを設け、市民の防災力向上を図るイベント開催も行われます。



危機管理センター前の身障者用等駐車場に強固な屋根が付きました！！

平成25年9月、総合防災対策特別委員会で、建設予定の危機管理センター施設説明時に、私は、身障者用駐車場に屋根がないことを指摘し、是非設置をと要望致しました。その時、局長から、「法律上の規制があってその問題をどう解決するか、何ができるか検討してみたい」と言われていたのですが、今、強固な屋根付き身障者用等駐車場が完成しました。

2月23日「あすチャレ！Academy」(主催=日本財団パラリンピックサポートセンター)が高松市で開催されました！

昨年8月、事前に大阪で講習を受け、障がい者への気づきや気遣いの理解を進め、あらゆる人のニーズに合わせて対応できる、おもてなしの育成を行うために、本市での開催を9月議会で提案し、実現いたしました。

本市は、2020年の東京五輪・パラリンピックに向け、バリアフリーを推進する国の「共生社会ホストタウン」に登録され、今年の9月に「日本パラ陸上競技選手権大会」の開催が予定されていることもあり、大会関係者や障がい者団体そして職員が参加し、当事者への理解を深めました。





29年11月12日 社会福祉法人ポム・ド・パン主催の「第12回地域のつどい」にボランティアとして参加しました。
山本ひろし参議院議員も来られ、施設長からもお話を伺い、私は専らプライドポテトを担当しました。

1月2日 新春街頭演説を実施

瓦町駅前をお借りし、毎年恒例の公明党香川県本部の新春街頭演説会を行いました。地元山本ひろし参議院議員を中心に、県議、市議が集って実施しましたが、寒風の中、温かい声援を頂きました。



2月18日 一宮体協主催のソフトバレーボール大会に出場
来賓参加より、出場するのが大好きということで、今年で4回目？でしょうか？何と今回は、昨年優勝してしまい、BからAグループに入っていました。いいチームでいい汗かきました！



3月10日 高松中央ライオンズクラブの一員として、高松中央公園清掃を行いました。
朝、8時からの清掃ですが、気になっていたグレーチング下の溝の中もきれいになりました！！

1月28日 市政報告会&懇談会を開催しました。
都築県会議員にも入って頂き、12月議会にて特に議論となったこと等お話ししました。寒い中、ありがとうございました。



3月11日 一宮地域の防災訓練に参加
毎年参加するように心がけ、今回は、もやい結び、布で作るリュックサック、新聞紙で作る紙スリッパなど毎回勉強になります。また最新の起震車も体験しました！！

早春の集い



3月17日 公明党香川県本部主催の「早春の集い」を開催
山口代表と石田政調会長に出席頂き、大勢の方々との交流が行われました。



編集後記

4月15日の第2回屋島GENPEIリレーマラソンに昨年に続き参加することに、まったく練習不足でしたが、何とか頑張って一人2.2km程完走できました。また次回詳しくご報告しますね(^-^)